

OKINAWA



沖縄県立中部病院

CHUBU

HOSPITAL

わたしたちはすべての県民がいつでもどこでも安心して満足できる医療を提供します。

1.患者中心主義： Patient Focused

私たちは、24時間 365日、すべての人々に平等に医療を提供します。
私たちは、それぞれの患者さんに最適な医療を提供します。
私たちは、安心して安全な医療を受けることのできる環境を提供します。

2.社会的貢献： Social Contribution

私たちは、離島医療を支援し、予防医療を担います。
私たちは、人間性豊かな医療人を育てます。
私たちは、医療資源を大切に使い、効率的な経営を行います。
私たちは、国際保健医療に貢献します。

3.チームワーク： Fine Teamwork

私たちは、互いを尊重し、力を合わせて、あらゆる問題を解決します。
私たちは、安全で、安心して、生き生きと仕事ができる職場を作ります。



救急医療

患者さんを断らない病院として



救急告示病院として、救急医療には特に力を入れ、24時間365日、受診を断らない体制で取り組んでいます。

救命救急センターの勤務医はすべての救急初期対応ができるようにトレーニングされています。さまざまな病気の患者さんの重症度・緊急性にあわせ、救命救急センターの医師と専門科医師が共同で診療する体制となっています。

教育・研修

医師を育てる病院として

当院は国の定める研修指定病院です。のみならず、1967年から50年以上にわたり、米国ハワイ大学医学部と提携した新卒医師の卒後臨床研修を行っています。これまでに1000人以上の医師が当院での卒後研修プログラムを修了し、国内・海外の各地で活躍しています。



活動

地域に貢献する病院として



当院で臨床研修を修了した医師が沖縄県内の離島診療所に派遣されています。また研修終了後、多くの医師が沖縄に残り、診療を続けています。

地域のコミュニティ向けに「出前講座」を開催し、医療や健康に関する情報を共有すると同時に住民の皆さんとのコミュニケーションの場を提供しています。



診療科



循環器内科
呼吸器内科
消化器内科
腎臓内科
リウマチ・膠原病・内分泌科
感染症内科
腫瘍・血液内科
神経内科
総合内科
小児科
新生児科
産科
婦人科
心臓血管外科
消化器・一般外科
小児外科
乳腺外科
呼吸器外科
脳神経外科
整形外科
形成外科
耳鼻咽喉・頭頸部外科
泌尿器科
皮膚科
歯科口腔外科
精神神経科
総合診療科・地域診療科
リハビリテーション科
麻酔科
地域ケア科



部門

救急救命センター
総合周産期母子医療センター
血液浄化センター
おきなわジェンダーセンター
頭蓋顎顔面センター
ICU
HCU
NICU
GCU
MFICU
看護部
放射線科
臨床検査科
臨床工学科
薬局
栄養管理室
化学療法室
リハビリテーション室
治験管理センター
医療安全管理室
地域医療連携室
入退院支援室
がん相談支援センター
経営課
医事課
総務課
診療情報管理室
医療情報科
放射線治療センター



1 第2次大戦後の沖縄の医療

1946年、沖縄戦の廃墟の中で沖縄本島各地に小規模の5病院が建設され、沖縄の医療が再スタートしました。医療環境はきびしく、1950年の沖縄県の総医師数は131人で、人口10万人対医師数はわずか18.7でした。



2 アメリカ政府・ハワイ大学医学部の役割

1967年、沖縄を統治していた米軍政府は国防省の予算を獲得し、ハワイ大学に医師教育の支援を求めました。ハワイ大学プログラムディレクターのゴルト博士が医師・看護師・検査技師・事務長など15人からなる専門家を率いて中部病院に赴任し、米国式の教育病院としての体制を作りあげました。こうして中部病院は米軍統治下の沖縄の医療と臨床教育の中心的病院となって行きました。



3 沖縄県とハワイ大学医学部のコラボレーション

1971年、日本復帰とともに米国防省からの運営資金は停止され、ハワイ大学スタッフは全員引き上げました。米国スタイルの研修プログラムの継続が危ぶまれましたが、1973年、沖縄県知事とハワイ大学学長との契約によりプログラムは継続し、今日に至っています。現在、ハワイ大学からは、年間に長期コンサルタント(3ヶ月)1~2人、短期コンサルタント(1週間)10~12人を招き、研修医の教育、スタッフの指導に当たっています。



4 研修制度の目標と成果

- 1) 総合診療を基本にした、臨床医を育てる
- 2) 沖縄県の離島医療を守るために、研修修了者を離島診療所に派遣する
- 3) 優れた臨床指導医を養成し、アメリカ式の臨床教育を継続する
- 4) ハワイ大学を通して、全米から長期、短期指導医を求める

1967年から2019年までに長期225人、短期535人のコンサルタントがハワイ大学を通じて招聘され、その間に1159人の医師が所定の研修を終えました。このうち約70%は沖縄県内で医療に従事しています。現在の中部病院の医師133人中98人(74%)は、中部病院研修医同窓生で成り立っています。

5 本プログラムの将来

2016年、沖縄県の総医師数は3609人となり、人口10万人対医師数は243で、全国の240を超みました。この医療環境の中で中部病院とハワイ大学医学部は今後とも交流を継続すること確認しています。総合診療を核とする臨床医を育てる「良医の水脈」として、今後とも中部病院の役割を拡大する努力をしてまいります。

看護部

沖縄県立中部病院は「患者中心主義」「社会的貢献」「チームワーク」を使命とし、沖縄県の救急医療を中心的に担い、医師の臨床研修や看護師等医療職の教育病院として伝統のある病院です。

時代と共に急性期病院に求められる役割は変化してきました。これからは急性期治療を終えた患者さんが在宅で安心して生活できるよう、入院前から患者さんやご家族の立場に立ち、必要な支援を提供し、地域の方々と連携していく力が求められています。看護部では、急性期の状態にある患者さん・ご家族の気持ちに寄り添い、患者さんが穏やかに療養できるよう丁寧なケアの提供につとめてまいります。また、全ての看護職員が臨床経験を積み重ね、看護専門職として相互に成長し合える環境づくりに取り組んでまいります。

看護を必要とする方々との信頼関係を築き、「この病院を選んで良かった」という声が聞かれるような、地域に貢献できる看護部を目指してまいります。



地域医療連携・入退院支援・がん相談支援

当院は地域医療支援病院として地域の診療所の先生方や、回復期、療養型などを担う地域の医療機関、福祉施設との連携を図り、患者さんやご家族が安心して地域医療を利用していただけるための架け橋となるよう取り組んでいます。



地域医療連携

ご紹介の患者さんの予約調整、診療情報の問い合わせ、かかりつけ医へのご紹介などを行っています。

患者相談窓口

患者さんやご家族が安心して治療、療養に専念していただけるように専任担当者が相談をお受けします。

入退院支援

当院入院から退院まで主治医や病棟看護師と協働し、患者さんやご家族のスムーズな入退院のお手伝いをします。

医療福祉相談

診療、医療費、福祉、介護などの各種制度・サービスについて患者さんやご家族の問題解決のお手伝いをします。

がん相談支援センター

院内外のがん患者さんおよびご家族のお悩みや、抱えている問題のご相談をお受けします。

院内マップ

本館

南棟

腫瘍・血液内科 腎臓内科	5F
婦人科混合	4F
整形外科	3F
神経内科 診療録管理室 経営課、会議室	2F
放射線治療センター 血液浄化センター 治験管理センター	1F

通路

7F レストラン、職員食堂	7F
6F 病棟(消化器内科、感染症内科、小児科)	6F
5F 病棟(循環器内科、外科、泌尿器科、HCU)	5F
4F 病棟(呼吸器内科、脳神経外科、耳鼻咽喉・頭頸部外科)	4F
3F 手術室、ICU、総合周産期母子医療センター（産婦人科病棟、NICU GCU、MFICU）	3F
2F 外来(小児科、耳鼻科、眼科、精神科、皮膚科)、超音波検査室、リハビリ室、臨床検査科、地域医療連携室、入退院支援室、がん相談支援センター、栄養管理室、売店、医局、総務課、ハワイ大学事務所	2F
1F 外来(内科、外科、泌尿器科、整形外科、歯科口腔外科、脳神経外科)、救命救急センター、放射線科、内視鏡室、薬剤部、医事課、ドトールコーヒー	1F

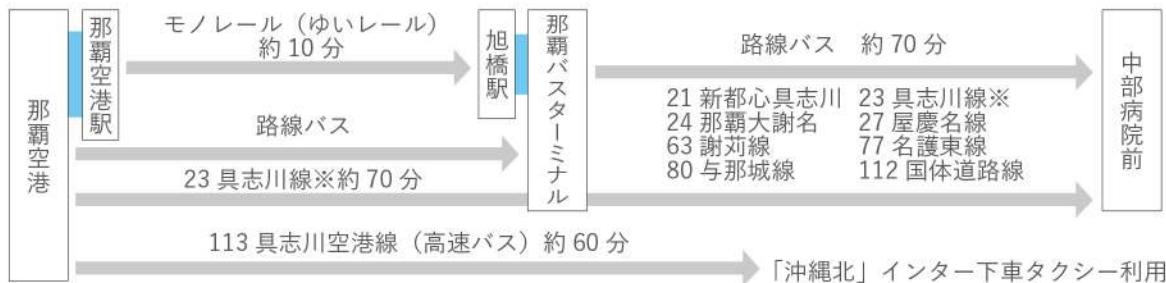
新棟

3F 周産期病棟	3F
2F 産婦人科外来	2F
1F 化学療法室	1F

アクセス

那覇空港から

空港からタクシーご利用の場合：空港の遠距離タクシー乗り場で乗車。所要時間約1時間。
 高速バスご利用の場合：高速バス乗り場で「具志川空港線」に乗車し「沖縄北インター」で下車し、タクシーを利用する。
 路線バスご利用の場合：空港より「23番具志川線」、または那覇バスターミナルで各路線に乗り換える。
 (※23番線は那覇空港始発と那覇バスターミナル始発があります)



バスナビ
<https://www.busnavi-okinawa.com/top>



バスマップ沖縄
<http://www.kotsu-okinawa.org/>

外来駐車場のご案内

外来駐車場は有料です。出庫時にゲートでお支払いください。
 外来・救急を受診された方と付き添い・お見舞いの方には割引料金があります。お帰りの際、前もって担当警備員または救急受付にお申出ください。

〒904-2293

沖縄県うるま市字宮里 281 TEL: 098-973-4111 (代)
 ホームページ：<https://chubuweb.hosp.pref.okinawa.jp/>



2020.04